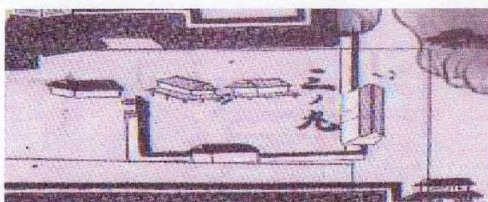


湊山球場を廃止し、史跡公園の計画？ 投資効果は、ありますか！



現況の湊山球場全景

米子城
伯耆国
絵図



Q 史跡公園の場合、 事業費はいくらですか！

「構想計画」には、総事業費を 9 億 3 千万円と見込んでいます。

内、民地 3 ケ所の土地の買上げ代金（補償費を含む）を 6 億円としています。

市長は、国・県の補助金で民有地を優先して買上げ、整備事業は、15 年間に掛けて行う予定です。

Q 史跡公園とは、 どんな公園ですか！

湊山球場地は、城の三の丸があった所で、粃米蔵の柱跡・内堀の石垣跡があるとされ、これらの「跡」を掘り出して、散策を楽しむという構想です。

Q 史跡の遺構は、 残っていますか！

遺構は、掘ってみなければ分からないとも言われています。又、市歴史館資料の「米子城の概要」には、「現在、遺構は残されていない。」と記されています。



深浦の所は、スポーツ施設を造る時に開発が行われ、「遺構は破壊されて無い」往時を知る人は言っています。

ここの用地代・補償費は、4 億円と試算しています。

Q 誰が、つくれと言ったのですか！

08 年 8 月に、市長が、突然「構想」を公表しました。その時は、湊山球場の一面に借地があって、借地料の解消を目的と言っていました。その後、借地が返せることが分かったとして計画を中断をしていました。

11 年 6 月に、市長が、再び唐突に「史跡公園にします。」と表明しました。今回の表明では、「国の見解によって、」と言うことを強弁しています。史跡公園事業は、国の事業ではありません。国は、史跡を認定する権限はありますが、市の土地を史跡にするか、しないかは市（市民）の仕事です。

癒しと文化のまち構想ビジョン！

旧庁舎の山陰歴史館修復に 6 億円を掛けるなら、移転新築し展示室もオープンスペースに。「イベント」を企画し人の賑わいを募る。城山を背景に、芸術、文化にふれたあと、喫茶・レストランで「人との出会い」を語るニューゾーンの世界です。

跡地利用（土地活用）は、

- ①賑わい人口の増加・
- ②地域経済の波及・
- ③税収入効果の、三原則です。

湊山球場地は、中心市街地に位置し面積 2.4ha、土地の資産価値は 10 億円とも言われています。

跡地利用は、①米子に多くの人が集まる。②地域の商業が栄える。③市の税金収入も増える。という効果の挙がる施策を行うべきです。

史跡公園に、これら三原則の効果が期待できますか。観光施設どころか、芝や草の管理等を含めて税を吸い込むだけではないでしょうか。